園長室だより

こもれび（木漏れ日）

令和　２年　１０月２６日
附属幼稚園　第８号
発 行 者　實藤　浩一

＜年長＞油山登山にチャレンジ

10 月 8 日（木）の朝は、台風 14 号の余波で強風が吹き、どんよりと曇った空でしたが、油山（標高 597m）登山を実施することできました。

夫婦石病院前で下車し、いよいよ登山が始まりました。九十九折りの車道を直線で貫くように登山道が整備されています。約 1 時間程度の山登りコースで、５～６歳の園児にとっては、かなりハードな山といえるかもしれません。私自身も初挑戦でした。

最初は、木立の中を森林浴でもするかの如く、ゆとりを持って登り始めました。歩いても歩いても、目的地には着きません。段々と疲れ始めてきましたが、子ども達は、とても元気でした。途中、子ども達の歌声や「空が見えてきたよ。頂上が近いのでは…。」といった楽しそうな会話も聞こえ元気をもらいました。極めつけは、最後の石段でした。急こう配で 50 段以上ありました。子ども達は誰一人遅れることなく登り切り、到着することができました。頂上からは福岡市が一望でき、登り切った達成感を味わうことができました。昼食後は、鬼ごっこや　木登りなど疲れを感じさせずに走り回り、元気いっぱいでした。その後、アスレチックに行きました。最初は、アスレチックに挑戦せずに山道を登ることを希望する子ども達がたくさんいましたが、最終的に全員がアスレチックに挑戦し、見事に制覇しました。

運動会を経験したことにより体力や忍耐力が増したことが実証できた油山登山でした。

＜年中＞小戸公園に行きました

10 月 15 日（木）の朝は、とっても良い天気でした。年中さんは、小戸公園に遠足に行きました。

園バス 2 台に分乗して出発。先生からバス内のマナー（窓から手を出さない、席を立たない、大声を出さない等）について確認がありました。途中、車窓から景色を見ながら、「この近くにパパの会社があるの」「そこのスーパーに行ったことあるよ」などの会話が弾んでいました。40 分程で小戸公園に到着しました。

私は油山に続いて、この小戸公園も初めて行きました。とても広くて整備された公園でした。園バスを下車した子ども達は、広い公園内を歩いて移動します。花壇の前では、各クラス毎にクラス写真を撮りました。

途中、松や樫の木がある所に立ち寄りました。マツポックリやドングリなどの木の実が、たくさん落ちていました。子ども達は、首から「秋の宝物入れ」を下げていましたが、あっという間に木の実で満杯になったようです。秋の自然を満喫していました。

その後、またまた広い公園を昼食する場所へと移動。クラス毎に木陰を見つけて、昼食を食べる準備をしました。各自、敷物を敷いてリュックサックを置き、弁当を出します。子ども達の顔がニコニコ顔になっていました。とても美味しそうに食べていました。食後は、隣の芝生広場で鬼ごっこなどをして元気いっぱいに走り回っていた年中の遠足でした。

＜年少＞モーモーランドも

10 月 22 日（木）は、年少の遠足でした。残念ながら雨が降り、モーモーランドに行けずにモ～モ～（高貴な洒落）と嘆いてしまいました。でも、園バスを使ってバスハイク（赤バスのコース）に出かけるので、子ども達は大喜びでした。園バス 2 台に分乗して出発。バスガイドは、先生方でした。「左に見えますのが大濠公園」「ほら、福岡タワーが見えてるよ」と。車外を眺めながら子ども達も「行ったことがある」などと相槌を打っていました。

幼稚園に戻って、保育室に間隔を取りながら敷物を敷いて昼食の準備をしました。敷物には、しっかりと弁当とおやつが置いてありました。ニコニコ笑顔で美味しそうに食べていました。食後は、遊戯室に出かけて遊具を使って色々と遊びました。園内での遠足となりましたが、子ども達は、それなりに楽しんだ 1 日でした。